「玄関収納」の保証について

保証内容は、保証期間中故障が発生した場合に無料修理をお約束するものです。詳しくは、下記保証規定をご参照ください。
なお、保証書はお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証規定

保証内容 取扱説明書・添付ラベルなどの注意書きに沿った使用状態で、保証期間内に故障した場合は、無料修理をさせていただきます。

保証期間 お引渡し日を起点として、下記期間保証いたします。
2年

免責事項 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。

1 使用上の故意・過失または不当な修理や改造による故障および損傷
2 消耗部品の取り替えや修理
3 お買い上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
4 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変および公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、などによる故障および損傷
5 車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷
6 仕上げのキズなどで、引渡し時に申し出がなかったもの
7 瑕疵によらない自然の磨耗、サビ、カビ、変質、変色、その他類似の事由による場合
8 維持管理の不備による汚れ、サビなどの不具合
9 施工説明書に記載された方法以外の施工内容に起因する損傷や故障
10 契約時、実用化されていた技術では予防することが不可能な現象、または、これが原因で生じた事故による場合
11 保証期間経過後に申し出があったもの、または保証該当事項の発生後、速やかに申し出がなかったもの
12 離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
13 用途外に使用された場合の故障および損傷（例えば、一般家庭用を業務用に、屋内用を屋外に使用された場合など）
14 納入後、1年以上経過した場合の虫害

保証とアフターサービス（よくお読みください）

アフターサービスについて
アフターサービスについては、お買い上げの販売店・工事店または松下電工修理ご相談センターへお問い合わせください。
保証規定に基づき対応させていただきます。
また、消耗品等部品のご注文、ご相談は、「ハイ・パーツショップ」へお問い合わせください。

保証期間経過後の修理について
保証期間経過後は、有料修理となります。
（修理料金：部品代＋技術料＋出張料）

修理をご依頼の際、連絡していただきたい内容
・お名前、おところ、お電話番号　・お引渡し年月日
・商品名（本書表紙に記載）、品番　・不具合箇所、不具合内容（詳しく）

松下電工お客様ご相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取扱い・工事などのご相談は、お買い求めの販売店・工事店または下記窓口へお申し付けください。

修理のご相談 「修理ご相談センター」

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-081-365（ハイ 365日）

全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。
【365日／受付9:00～20:00】
ただし、携帯電話・PHS等は下記の電話番号へおかけください。

大　阪☎06-6906-1090　〒571-8686　大阪府門真市門真1048　松下電工テクノサービス（株）
札　幌☎011-261-6401㊢　名古屋☎052-551-7900㊢
東　京☎03-5392-7190㊢　福　岡☎092-622-0531㊢

消耗品・交換部品・オプション部品のご購入 「ハイ・パーツショップ」

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-081-802（ハイ パーツ）
ホームページ　http://www.sumu2.com/shop/parts/

全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。
【受付時間　月～金：9:00～19:00　土・日・祝：9:00～17:00】
ただし、携帯電話・PHS等は下記の電話番号へおかけください。

○東日本　ハイ・パーツショップ　TEL　03ー5392ー7189
〒174-0041　東京都板橋区舟渡1丁目12番11号ヘリオスⅡ2階
松下電工テクノサービス（株）　東部支社

○西日本　ハイ・パーツショップ　TEL　06ー6906ー1224
〒571-8686　大阪府門真市門真1048
松下電工テクノサービス（株）　近畿支社

使いかた・お買い物などのご相談 「ナショナル　パナソニックお客様ご相談センター」

電話フリーダイヤル 0120-878-365（パナは 365日）

【365日／受付9:00～20:00】
ただし、携帯電話・PHS等は下記の電話番号へおかけください。

TEL　06ー6907ー1187　FAXフリーダイヤル 0120-878-236

ご注意　所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
㊢印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は弊社負担です。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

松下電工株式会社および松下電工グループ関係会社（以下「当社」）は、お客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報（以下「個人情報」）を下記の通り、お取り扱いします。

1. 当社は、お客様の個人情報を、当社商品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
なお、修理やその確認業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。
2. 当社は、お客様の個人情報を、適切に管理します。
3. お客様の個人情報に関するお問合せは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

松下電工株式会社　収納システム事業部
〒571-8686 大阪府門真市門真1048

© 2007 Matsushita Electric Works, Ltd.All Rights Reserved.

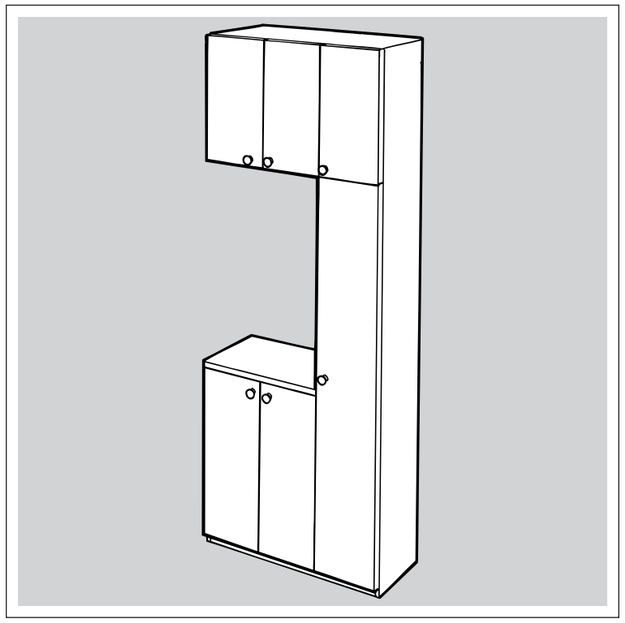
D0807-0

National 玄関収納 インテリアAP 取扱説明書

National

取扱説明書

玄関収納
インテリアAP



このたびは、「玄関収納」をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
■お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。

安全上のご注意　必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）

⃠	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

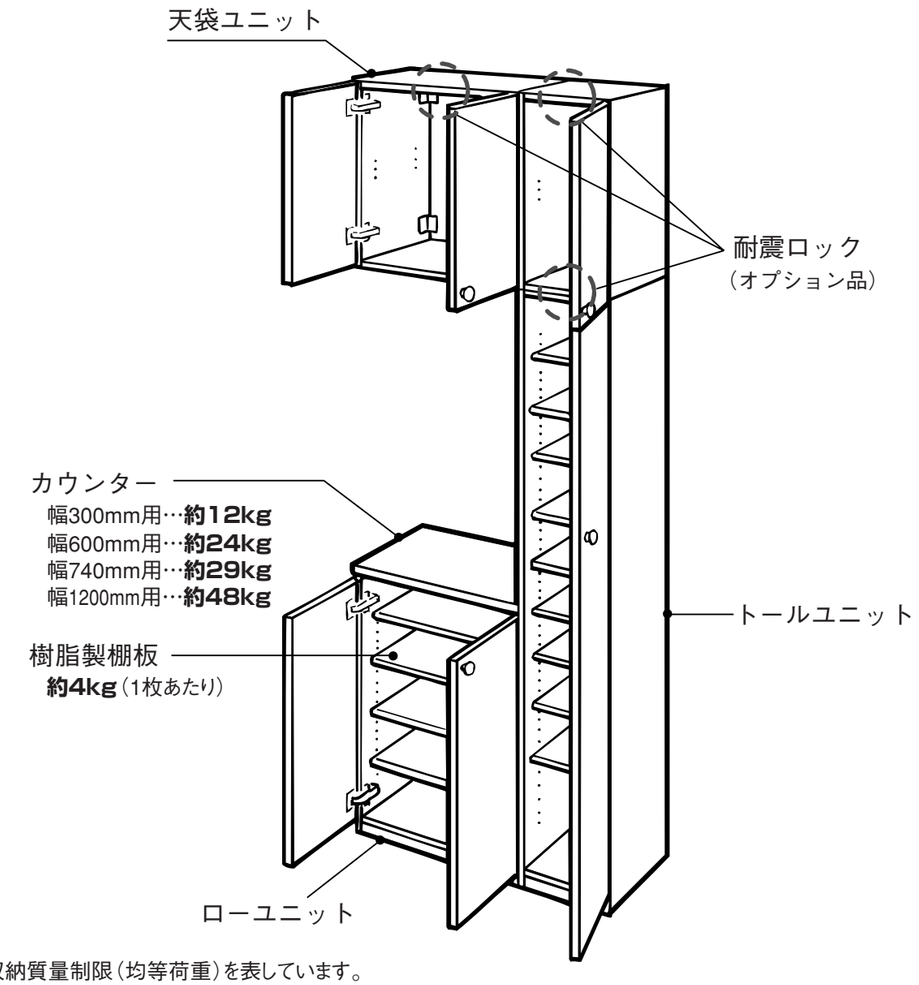
⚠注意

⃠ 禁止	●扉に登ったり、扉や取っ手にぶら下がったりしない。 扉が落下してけがをするおそれがあります。	❗ 必ず守る	●収納質量制限(均等荷重)を必ず守る。 （「使いかた」をご参照ください。）
	●カウンターに乗らない。 けがをするおそれがあります。		
	●地板に乗ったり、足をかけたりしない。 ユニットが破損・落下してけがをするおそれがあります。		重いものを入れるとユニットなどが変形・破損したり、落下してけがをする原因となります。

この説明書は再生紙を使用しています。

ア一93　第1版 0708

■使いかた



数字は収納質量制限（均等荷重）を表しています。

※荷重が均等にかかるように収納してください。
※表示の収納質量制限（均等荷重）は目安です。
使用状況によってはたわみが発生することがあります。

樹脂製棚板

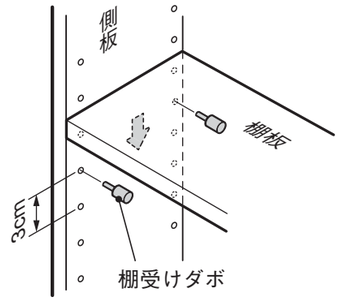
棚板は、3 cmピッチで上下に移動することができます。

■移動のしかた

1. 棚板を外す。
2. 棚受けダボを抜く。
3. 棚を取り付けたい位置に棚受けダボを取り付ける。
4. 棚板を載せる。

※棚受けダボを水平に取り付けてから棚板を載せてください。

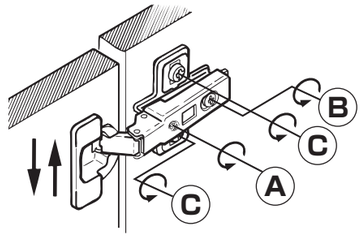
※裏板用L金具が付いている部分には移動できません。



扉の調整

扉の調整後は、必ず扉を2〜3回開閉し、扉が確実に固定されていることを確認してください。

扉の状態	調整のしかた
左右に傾いた	Ⓐを回すと扉が矢印の方向に動く。
扉が前に傾いた	Ⓑをゆるめて扉を前後に移動させ、しっかりしめる。
扉が下がってきた	Ⓒをゆるめて扉を上下に移動させ、しっかりしめる。

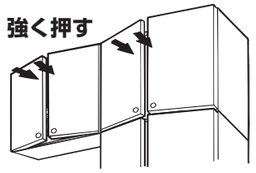


耐震ロック（オプション品）

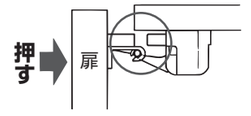
地震発生時、扉が開かないように「耐震ロック」が働きます。

■解除のしかた

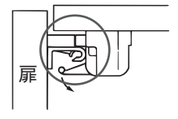
1. 「カチッ」と音がするまで、扉の上部を強く押す。
2. 収納物が崩れ落ちないように注意して開ける。



ロック状態



ロック解除の状態



■ご使用上のお願い　〜破損や傷・変形を防ぐために〜

- ●扉はゆっくり開閉する。
- ●扉を半開放した状態で放置しない。
- ●扉に物をぶつけたりしない。
- ●扉に灯油・殺虫剤などがかからないように注意する。
- ●扉は可動範囲（約100°）以上は無理に開けない。
- ●取っ手やカウンターに物をかけない。
- ●ぬれたものを収納しない。
- ●ストーブなどの熱源を近づけない。

■お手入れ

●基本は水ぶきした後、からぶきで仕上げる

- ・ユニットの中は掃除機でごみを吸い取ってからふく。
- ・樹脂製棚板は水洗いしてしっかりと乾かす。

●気になる汚れは洗剤で

1. 薄めた台所用中性洗剤に浸した柔らかい布でふく。
2. 水ぶきした後、からぶきで仕上げる。

✖ 使えない洗剤・道具

その他使えないもの

- ・みがき粉
- ・粉せっけん
- ・熱湯
- ・アルコール
- ・自動車用ワックス
- ・コンパウンド
- ・除光液

など